



GLOBAL PACT
for the environment

ソルボンヌの呼びかけ

世界環境憲章の採決

Call to States launched on May 11th, 2019 by legal experts from all over the world, including Nicholas A. Robinson (USA), Nilüfer Oral (Turkey), Ginevra Le Moli (Italy) et Pilar Moraga Sariego (Chile).

1. 人類が直面している生態学的危機の規模は非常に大きなものです。気候変動は人類にとって、そして平和や安全にとっての脅威です。生物多様性は崩壊しつつあります。その結果として、特に食料や水へのアクセス、健康や貧困に関して、政府は、国内外の協力を通して、緊急にしっかりと対応する必要があります。
2. 世界環境憲章は政府、企業、市民の権利と義務を収集し、一つの国際文書にまとめるものです。これにより、世界的な法的枠組みを通して、地球とその資源保護の強化に貢献できることでしょう。
3. 若者たちは今、リーダーに行動を起こすよう求めています。来週、列国の代表者がナイロビに集まり、憲章プロジェクトについて議論を行う予定です。普遍的で義務的な原則を扱うことができるこの機会を逃すことはできません。
4. そのため、今日パリ・ソルボンヌ大学に集う法律専門家の国際コミュニティのメンバーである我々は、世界環境憲章の緊急採択を呼びかけているのです。今こそ行動に移す時です。